

みらい通信

市民派・チームみらい
古川明美

事務所 鷺沼三ツ池町 2-1-5
電話 090-7953-5670
FAX 058-377-3751

政治は暮らし 政治は希望 地域から政治を変える!



2022年は依然として続くコロナ禍、さらに物価高騰も重なり、厳しい1年でした。

こんな時だからこそ、政治の力が問われます!

私は、みらいを諦めず、政治が希望と信じて、必ず議会ごとに

一般質問、質疑を行っています。このスタンスは議員として、今後も継続していきます!

みらいの各務原のために私が実現したいこと

- オーガニック給食を目指す(まず新特別支援学校)
- 小規模特認校に「一人ひとりに合わせた学び」のスタイル自由進度学習又はイエナプランの導入
- 小中学校での包括的性教育の推進
- 大規模な新総合体育館建設は、この先の維持管理費も大変です。何よりも地元の自然環境を守りたいので体育館建設は一旦ストップし、皆さんと考えたい。子どものマスク、小児のワクチンの問題も含め、自分のテーマとして今年もあきらめず挑戦していきます!

●早く学校給食の黙食を緩和すべき!



★古川質問 黙食はもう緩和すべきではないか

△教育長答弁

9月以降の感染者数も、学級閉鎖の数も増えています。マスクを外せる状況も作りたいし、状況に応じ黙食緩和の方向へ考えていきたい。時期が来たら各学校での対応も考えられるが現在のところ緩和は難しい。

★古川質問

弱毒化し毒性が下がっていくと同時に感染者が広がる。これウイルスの特性だと思いますが、黙食で感染が抑えられる根拠は。

△教育長答弁

飛沫を飛ばさないこと、学校現場は子どもたちの健康や安全を預かる場ですので、万が一のことを考えて対応を行います。12月、中3は受験の時期。心配の声もあります。総合的に判断し考えていきたいのでご理解お願い致します。

★古川意見

大人は信長まつりで 46 万人も集まりキムタクに歓声をあげたり、外食にいれば、自由に会食しています。オミクロン株は季節性インフルエンザより重症化率が低いことが明らかとなり、特に子どもたちの重症化率・死亡率はごくわずかで、自殺・不登校・暴力行為の増加数(文科省の報告)の方が圧倒的に深刻な数字です。子どもの健康を守るとは感染しないことだけではありません。心身ともに不健康な状態がずっと続いています。日常を早く取り戻すためにできることを是非、自治体で判断して頂きたい。

●公園の多様化と賑わいのバランスについて

9月~11月は市民公園、学びの森で毎週末のようにイベントが開催されました。

休日のマルシェなど営利活動の利用がコロナ禍前の令和元より約3倍も増えています。

魅力的なイベントもたくさんありますが、あまりにも開催頻度が多いため地域住民からは課題の声も多く聞こえてきます。

★古川質問 イベント開催の頻度に制限を設ける考えは。

△答弁 公園でのイベントは「まちの文化」となりつつあります。さらなる賑わいの創出がまちの魅力の向上につながるため、開催の頻度の制限を設けることは考えていない。

★古川意見

市民が公園に求める環境は多様です。休日を静かに公園で過ごしたい人もいます。商業ベースの賑わいも、小さなコミュニティの賑わいもどちらもあり。賑わいとはなにかをパークリノベの皆さんだけでなく、多様な世代を巻き込み考えていく必要があります。



●性教育の手引の公開とジェンダー教育の必要性

性教育やジェンダー平等、女性の権利に関わる政策に執拗に反対する保守系の政治家と統一教会が政策的に一致し性教育バッシングに影響を与えてきたことが明らかになっています。日本の性教育の遅れは深刻で、多くの子どもたちが幼児期から性被害性暴力にあっています。

国はやっと「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」を示し、全国の学校において「生命(いのち)の安全教育」を推進することになり、各務原市も性教育の手引きの見直しが行われました。

最も大切な教育の場で、いつまでも性教育やジェンダー教育がタブー視されることは子どもの学習権の侵害です。

性が当たり前で語られるために性教育の手引きを公開し市教育委員会の姿勢をオープンにし、様々な人の手をかり包括的セクシュアリティ教育を目指すべきです。

★古川質問 性教育の手引はウェブサイトに公開されるのか。

△教育長答弁 教師用なので公開は予定していません。

★古川質問 東京都などは公開している。せめて、どの学年で何を学ぶかの単元構想だけでも公開できないのか。

△教育長答弁 公開できる部分は考え検討していきたい。

★古川質問 学校で性的指向、性自認について指導するのか。

△教育長答弁 性の多様性について、小5、中2の学習内容を見直しました。

●今後の児童生徒へのワクチン対応

★古川質問 国から児童生徒に対しオミクロン株対応ワクチンの接種に関する情報提供の依頼がきているが実施するのか。

★市の答弁 国の事務連絡に基づき偏りのない情報を提供する。

★古川意見 国の参考資料は接種推進の内容で偏っている。

コロナワクチン接種後に亡くなった遺族会の方たちは、自分たちのような人がいることを伝え、原因の究明と正確な情報公開を求めています。全く報道されません。メリット、デメリットを偏りなく情報提供することを強く要望する。



ブログ
なないろ通信



YouTube



一般質問動画



質疑動画